経理様式12-B

平成〇〇年度　人

| | |
|---|---|
| 事業名 | |
| 研究タイプ | |
| 研究開発課題名 | |
| 研究開発機関名 | |
| 従事者名 | |

従事率を求める場合には下記のとおり算出します。

1．（B）JST委託研究の全従事時間÷（A）本業もJST委託研究も双方を含んだ全従事時間時間
2．（B）所定内労働時間のうちJST委託研究の従事時間÷（A）所定内労働時間

1．については、時間の把握の出来る一般職員（残業手当あり）を想定し、2．については、時間外の考え方がない、管理職、役員を想定しています。なお、フレックスの場合には、必ず上記1で算出してください。

なお、上記A，Bについては、研究機関の給与〆日と対応することとします（月の途中で〆日を迎える場合には、暦月単位の経理様式11に、〆日毎の時間を記載してください）

| 給与支給<br>対象期間（※1） | 全従事時間（A） | うち委託研究<br>従事時間（B） | 従事率<br>（1%未満切捨） | 派遣料金（税込） | うち委託研究費<br>計上額<br>（円未満切捨て） |
|---|---|---|---|---|---|
| 4月分 | 168.00 時間 | 25.00 時間 | 14% | 300,000円 | 42,000円 |
| 5月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 6月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 7月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 8月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 9月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 10月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 11月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 12月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 1月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 2月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| 3月分 | 168.00 時間 | 50.00 時間 | 29% | 300,000円 | 87,000円 |
| （4月分） | | | | | |
| 計 | 2016.00 時間 | 575.00 時間 | 28% | 3,600,000円 | 999,000円 |

←派遣会社からの請求額に消費税を含んでいるため、消費税相当額の計上は不要です

記載は10進法で記入してください
例：
0:10→10分/60分＝0.16（小数点第3位切捨）
0:20→20分/60分＝0.33（小数点第3位切捨）
0:30→30分/60分＝0.5
0:40→40分/60分＝0.66（小数点第3位切捨）
0:50→50分/60分＝0.83（小数点第3位切捨）

※1：給与支給期間と給与の関係については、集計作業の簡便化のため、給与〆日を単位としてください。

例：4/1～4/30までの給与を4月分として5/31に支払う場合→給与支給対象期間の4月分の欄に、5/31支給給与の金額を記載

（A）の全従事時間は、給与支払の元となった研究機関で従事した全ての時間を記載（残業手当の時間を含む）

（B）のうち委託研究従事時間は、給与〆単位の時間の中で、JSTの委託研究に従事した時間を記載

※（B）は、（A）のうち数になりますので、（A）の従事時間に計上されていない時間は（B）に計上できません。